国際交流員オギー通信 Сайн байна (モンゴル語で「こんにちは」)

馬頭琴

馬頭琴と言えば、「モンゴルの草原で暮らす羊 飼いの少年が、殺されてしまった大好きな白馬 の骨や皮や毛などを使って楽器を作った」とい う内容の「スーホの白い馬」民話を思い出す人 が多いと思います。日本の小学校の教科書に載 り、多くの日本人に知られていることは有難い

のですが、実は「スーホの白い馬」の話を、日本に来て初めて聞いたというモンゴル国籍 の人が多いです。

モンゴル国籍を持つ人は300万人しかいないのですが、世界中にいるモンゴル族を含め ると1千万人に上ります。馬頭琴伝説はその部族によって少しずつ違います。日本でよく 知られている「スーホの白い馬」は、中国の民族自治区となる内モンゴルのシリーンゴル

地域から誕生した伝説です。今回は、私の故郷であるモンゴル国で言い伝えられてきた「馬頭琴誕生伝説」 ご紹介します。



1馬頭琴を演奏しているようす

「フフー・ナムジル」

モンゴルにはフフー・ナムジルという青年がいました。遠くに住む恋 人が「明るい時間は普通の黒い馬だが、夜中になると翼が生える」ジョ ノン・ハルという美しい馬をフフーに渡しました。彼は毎晩、大好き なジョノン・ハルに乗り、遠くに住む恋人に会いに行き、夜明けに帰っ て来ました。

フフーのことが好きなもう一人の女性がいましたが、フフーが毎晩、 遠くに住む恋人に会いに行っていることをその女性が知ってしまいま

した。女性は怒って、ジョノン・ハルの翼を切っ てしまいました。翼を切られたジョノン・ハル は死んでしまいました。大好きな馬を失ったフ

目的としています。

フを随時募集しています。

フーは、馬の骨や皮や毛などで作った楽器を弾き、「ジョノン・ハルに乗って恋人に 会いに行っていた幸せと、馬を失い恋人に会えなくなった悲しさ」を思いながら、歌 を歌いました。

これは、世界無形文化遺産に登録された長い歴史を持つモンゴル民族を代表する「馬頭琴」 の伝説です。

主な活動

(新団員募集)

морин хуур (モリン・ホール):馬頭琴 хуурдах (フールダフ): 弾く 今月のモンゴル語 аялгуу (アヤルグ):曲

性野 姓

国際交流員のオギ

活動費用 募集人数 申込締切 ●入団費 ●航空宇宙に関する知識や技術を学ぶ 年間団費12, 道徳心と奉仕する精神を養い育てる 団体活動を通して心身を鍛える 新小学4年生~新中学1年生 4, 3月10日出

(申込多数の場合は抽選

000円 000円 (制服購入代金

保険・活動

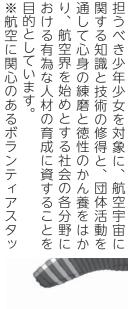
申込・ ホー 問合先 澤原

w.facebook.com/sfakansai/) 「c2.com/ フェイスブック: https://ww ムペ - シ: http://sfakansai.web

▲茶道体験



▲セスナ機体験



関する知識と技術の修得と、 担うべき少年少女を対象に、

▲グライダー体験

般財団法人 航空振興財団 関西航空少年団

に基づき、 航空振興財団・航空少年団本部が制定した組織および事業綱領 |西国際空港を拠点に、航空界をめざす少年少女のため 空港を有する地域の次世代を

むことができるよう、 市民のみなさんが積極的にボランティア活動やNPO活動に取り 市に登録された市民公益活動団体の情報を掲

問合先 市民協働課

載組

※市民公益活動団体については、市のホームページ (http://www.city.izumisano.lg.jp/) をご覧ください。